





# アンケートありがとうございました


木々の芽吹きに春を感じるころとなりました。子どもたちの学校生活を生き生きと楽しいものにするため、また今後の学校改善に役立てるために、2月にアンケートを実施し、保護者の皆様からご意見をたくさんいただきました。(回収率約70%) いただいたご意見を謙虚に受け止め、学校運営に生かしてまいります。1年間、本校教育にご理解ご協力を賜り、まことにありがとうございました。


今回のアンケート結果につきましても、内容の似た項目について保護者・子ども・教職員三者がどのように違うのか、あるいは似かよっているのかを今年度前半と比べながら紹介させていただきます。


回答数：保護者 128名 子ども 180名 教職員 14名

A=できている 

B=どちらかといえばできている 

C=どちらかといえばできていない 

D=できていない 

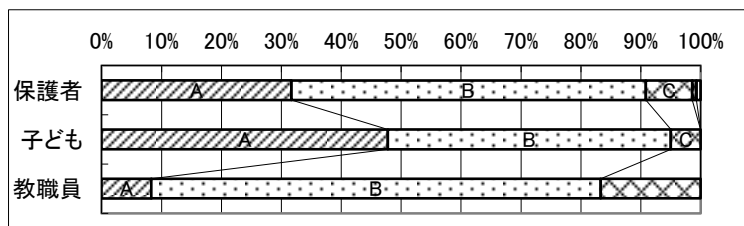
(無=無答) 

\* グラフは、上段が前半、下段が年度末です。

## ① 子どもは学習内容がわかり力をつけている。(保護者)

毎日の授業はよくわかる。(子ども)

教材研究・教材作成に努め、一人一人に分かる授業を工夫している。(教職員)

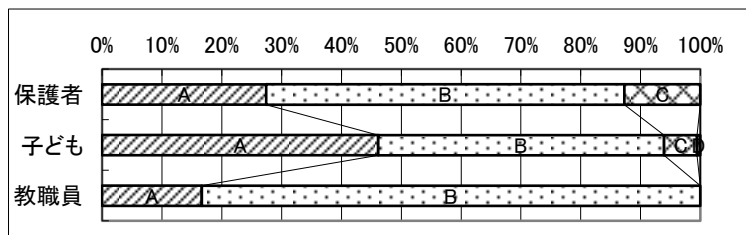


三者とも、前半と評価はほとんど変化がありませんでした。子どもが「わかった」「できた」と思える授業となるように今後も授業改善に努めます。また、授業でわかったことを定着させるために家庭学習の充実を図れるよう、今まで通り保護者のみなさまのご協力も合わせてお願いいたします。

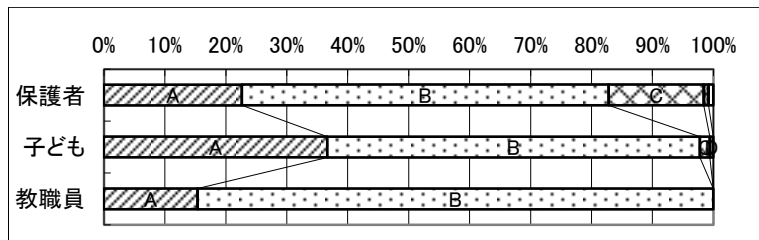
## ② 子どもは人の話をしっかり聞いている。(保護者)

授業中、人の話をしっかり聞いている。(子ども)

子どもたちはしっかり話を聞き、意欲的に学習に取り組んでいる。(教職員)

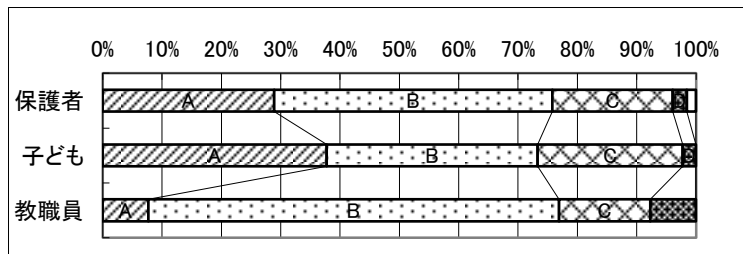


子どもの評価は、「A・B」合わせた数値が上がりました。保護者の評価は、やや下がりました。学習の基本となる「話をしっかり聴くこと」という指導を継続し、子どもの自己表現力をさらに育てたいと考えて



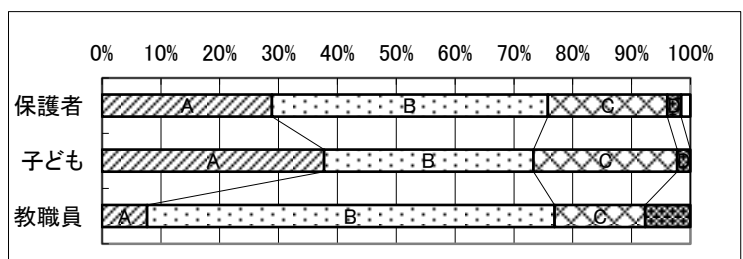
います。相手を大切にするという意味からも相手の言いたいことを考えながら聴くということを今後も粘り強く指導していきます。

- ③ 子どもは思ったことや考えたことを発表している。人に話している（保護者）  
 自分の思ったことや考えたことを発表している。（子ども）  
 子どもたちは相手に伝わるように自分の考えや思いを発表できている。（教職員）

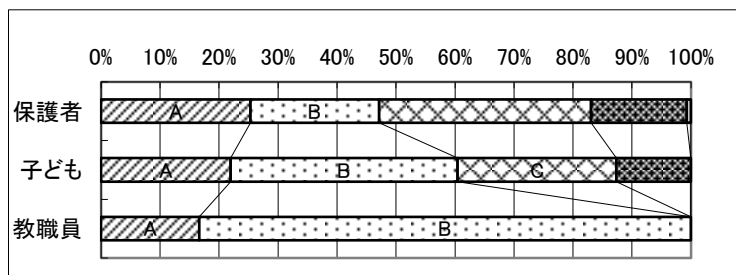


「話すこと」は、学習の基本です。自分の考えや思いを話すためには、安心して話せるクラスの雰囲気が必要です。グループや二人組の話し合いが充実するように、意識して学習に取り組みました。

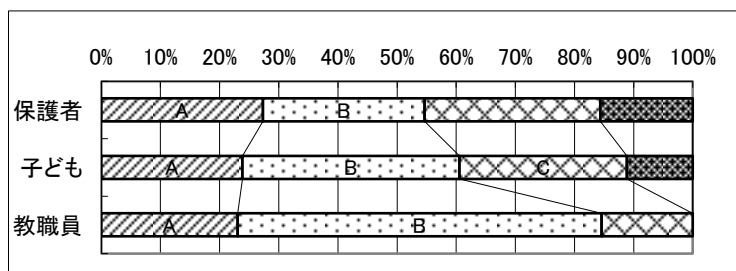
ご家庭でも、じっくりと子どもの話に耳を傾ける機会を作ってください。



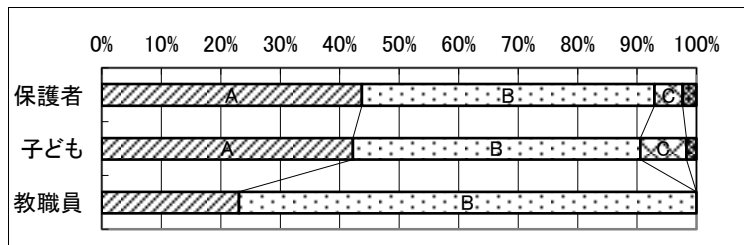
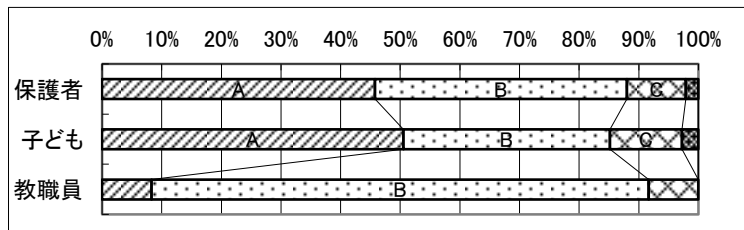
- ④ 子どもは家で本を読む習慣がある。（保護者）  
 家でも読書している。（子ども）  
 おはよう読書や本かばんの活用，毎月のノーテレビ・ノーゲーム・読書デーの取組で，子どもたちは進んで本を読むようになっている。（教職員）



学校では空き時間に本を読んだり，お話玉手箱の時間を楽しんだりしています。低学年は，図書室へ行くのも大好きで，たくさん本を借りている子どもも多くいます。しかし，家庭で読書の時間をとりにくいのか，なかなか保護者・子ども・教職員の評価が上がりません。まずは，子どもと一緒にすてきな本と出あえる時間を楽しむことから始めてはいかがでしょうか。



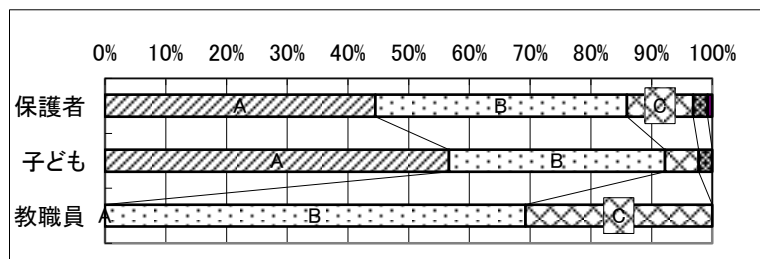
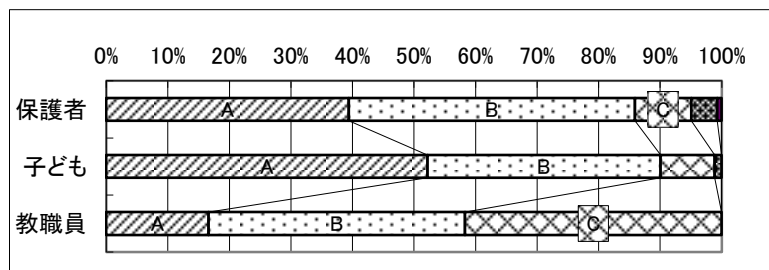
- ⑤ 子どもは宿題や復習など家庭学習をしている。(保護者)  
 家で宿題やおうちで決めた学習をしっかりとしている。(子ども)  
 家で宿題や復習などができている。(教職員)



後期も教職員の「A」評価が、子ども・保護者より下回っています。家庭では、宿題を予定表で確認して、確実にやる習慣を身につけてほしいです。

家庭学習が充実していることが、学力の定着につながります。学校で自学自習の指導を今後も働きかけていきますので、引き続きご家庭でのご協力をお願いいたします。

- ⑥ 子どもは次の日の学習の準備ができている。(保護者)  
 次の日の準備をきちんとできている。(子ども)  
 子どもたちは忘れ物をせず、学習の用意ができている。(教職員)

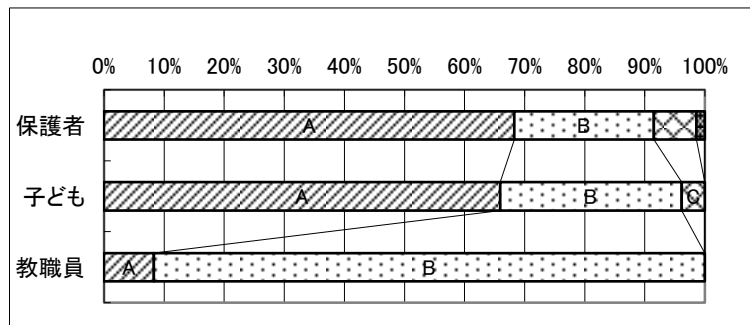


子ども・保護者の評価は、ほとんど変化がありませんでした。

ご家庭では、子どもたちに働きかけていただいていることは承知しております。

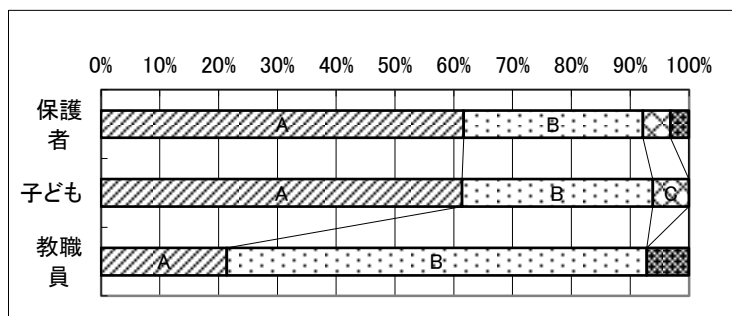
しかしながら、教職員の評価が、改善していません。忘れ物のため、学習に支障をきたすことがないように、予定表を見て自分で学習の準備できるように引き続き声かけをお願いします。

- ⑦ 子どもは毎日楽しく登校している。(保護者)  
 毎日の学校生活が楽しい(子ども)  
 子どもたちは、学校や学級を楽しんでいる。(教職員)



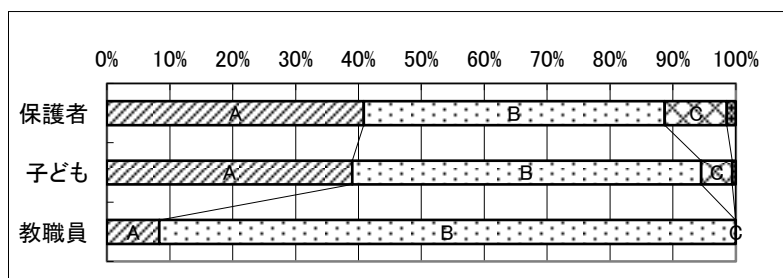
学校を楽しんでいる子どもが多いですが、前半に引き続き楽しいと思えない子どもたちがいることをしっかりと受け止めなければなりません。

その場限りの楽しさだけでなく、協力してできた達成感の楽しさも味わえるように努力していきたいと思えます。



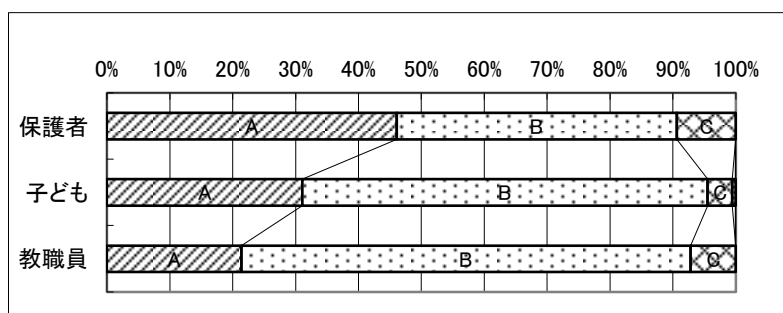
また、多様な考え方や感じ方を受け入れられる学級作りにも力を入れていきます。

- ⑧ 子どもは約束や決まり事を守っている。(保護者)  
 学校や学級のきまりや約束を守っている。(子ども)  
 子どもたちは約束や決まり事を守っている。(教職員)

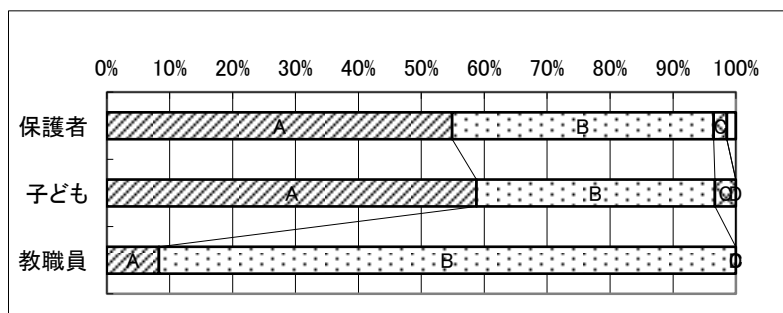


保護者・子ども・教職員ともに、なかなか評価が上がりにくい項目の一つです。ご家庭ではきめ細やかに見て、約束事などを守らせていただきありがとうございます。

きまりや約束を守ることはお互いを大切にするにつながります。学校での集団生活では特に大事な項目であり、教職員も働きかけています。その場に応じて声をかけ、自分を振り返り、自分の行動をコントロールできる子どもを育てていきたいと思います。

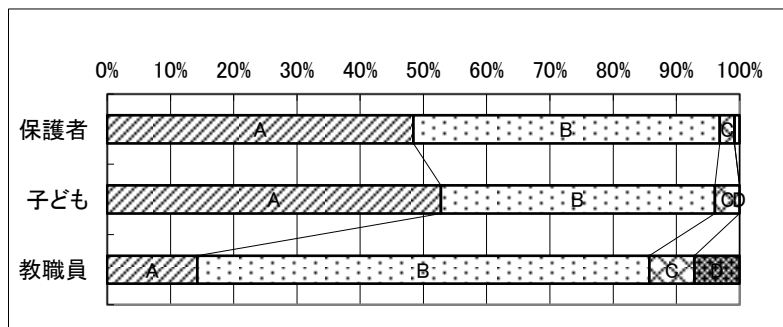


- ⑨ 子どもは友達に優しくできている。(保護者)  
 優しい気持ちをもって友達を大切にしている。(子ども)  
 いじめや仲間外れのない学級作りを重点にした取組ができている。(教職員)



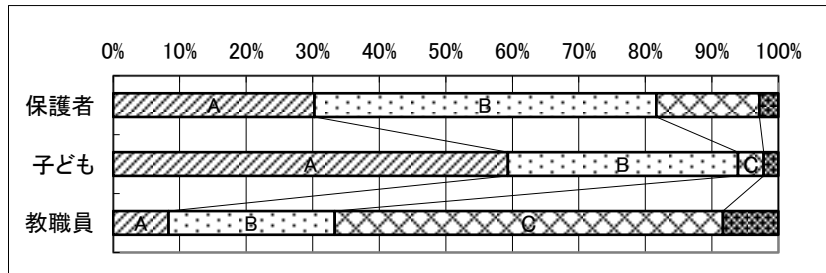
保護者・子どもの評価は、前期とあまり変わらないように見えます。しかし、数としてはわずかでも「あまりできていない」という評価があることを重く受け止めなければなりません。教職員も、大きな課題の一つと考えています。

安定した人間関係の中で子どもの可能性は広がり、成長していきます。友達の良いところを見つけていけるよう援助するとともに、いじめや仲間外れのないクラスづくりをこれからも取り組んでいかなければなりません。そのためにも、情報の共有が欠かせませんので、引き続きご協力をお願いいたします。





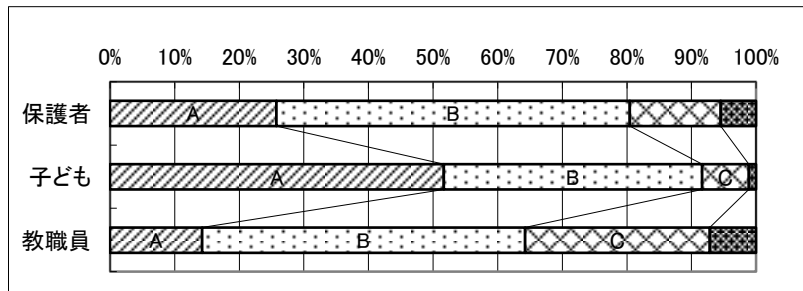
- ⑩ 子どもは自分からあいさつができています。(保護者)  
 友だち、先生、地域の方に自分からあいさつしている。(子ども)  
 子どもたちは元気にあいさつができるようになってきている。(教職員)



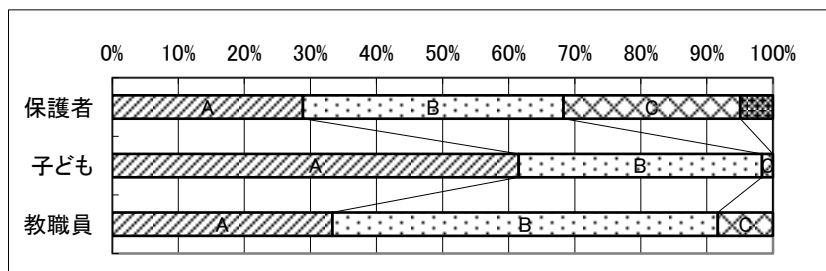
教職員の「C」の評価は、やや減少しました。子どもは「A」評価が多いのですが、これからも「自分から」「相手に伝わるように」あいさつできるように指導していきます。

「子どもたちから元気のよいあいさつをもらうことで、元気がわきました。」といううれしい声を地域の方からいただきました。

大人がお手本を示せるよう今後ご協力をお願いします。

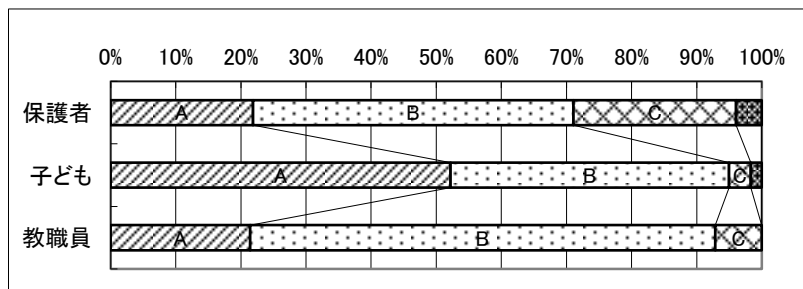


- ⑪ 子どもはお手伝いや自分の仕事をきちんとできている。(保護者)  
 掃除、日直などの当番活動や係活動がきちんとできている。(子ども)  
 子どもたちは当番活動や係り活動をきちんとしている。(教職員)

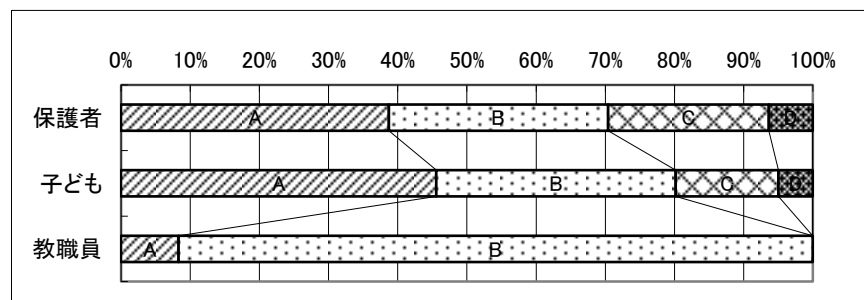


子どもの評価より、保護者や教職員の評価が低い傾向が続いている項目のひとつです。

子どもがきちんとできたときに「がんばったね」「やってくれたら助かる」「みんなのためになっているよ」と返していくことを今後も続けていきたいと思っています。人のために働くこと・段取り良く仕事をすることは子どもが成長する上で重要な力となります。ご家庭でも子どもたちのがんばりを認めて力を伸ばすことができるようにご協力ください。



- ⑫ 子どもは、放課後や休みの日に外で進んで体を動かしている。(保護者)  
 進んで外で体を動かしている。(子ども)  
 体力向上の取組を進めている。(教職員)

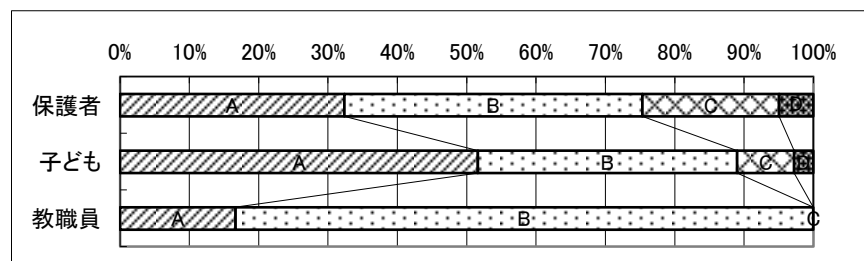


保護者・子ども・教職員ともに寒い時期のアンケートの影響もあって、外遊びより室内で遊んでいたのでしょうか。

全身を使って遊ぶことは、運動能力を発達させ、脳の成長にも良い影響を与えられています。

学校では、水曜日にはジャンプ遊びで30分間遊べる時間もっています。習い事としてのスポーツだけでなく、全身を使った遊びの経験を大切にしていきたいです。

- ⑬ 子どもは好き嫌いなく食事を楽しんでいる。(保護者)  
 好き嫌いなく楽しく食事をしている。(子ども)  
 給食についての指導が計画的にできている。(教職員)

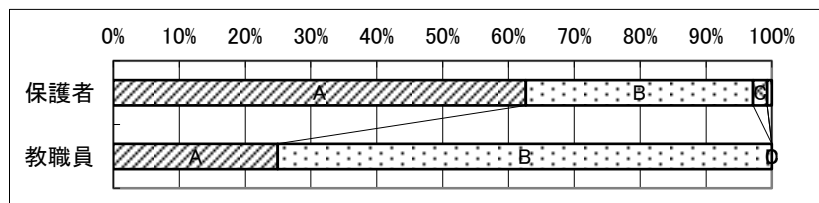


保護者・子ども・教職員共に、ほとんど変化がありませんでした。1年生は入学当初に比べ、しっかり食べる子どもが増えてきました。好き嫌いなく食べている子も多いので、その雰囲気は他の子にも良い影響を与えているようです。食事の時には、まわりがおいしくいただく姿がとても大切です。苦手な食べ物も、少しずつ量を増やしながら、食べています。



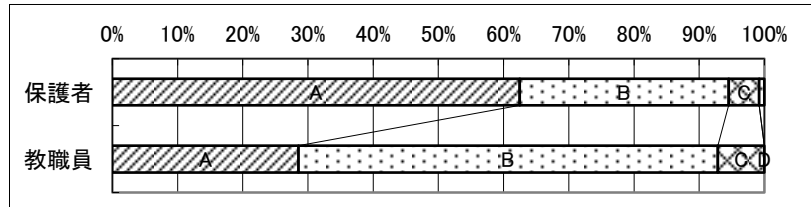
⑭ 教職員は保護者の話によく耳を傾けてくれる。(保護者)

子ども・保護者の思いや願いを受けとめ、気軽に相談ができるようにしている。(教職員)



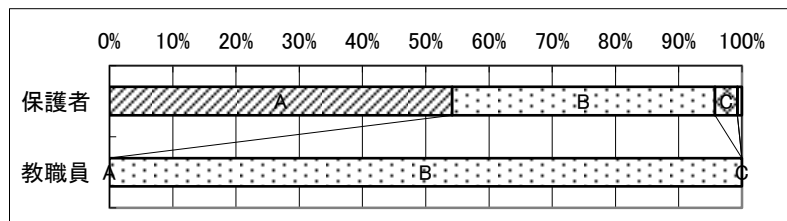
保護者も教職員も、ほとんど変化しませんでした。後期も、保護者の「A」評価が教職員の「A」評価を上回っており、嬉しく思います。

子どもの様子は学校と家庭で違うことも多いかと思います。子どもの良いところを伸ばし、気になるところを共有して、どのように指導していくのかを一緒に考えていきたいと思っています。気にかかることがございましたら、ぜひご相談くださるようお願いいたします。



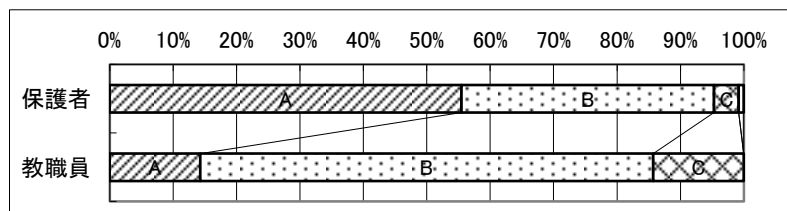
⑮ 学校はあたたかい思いやりのある心を育てる活動に取り組んでいる。(保護者)

子どもたちに思いやりのあるやさしい心が育ち、実践力が身に付いてきている。(教職員)



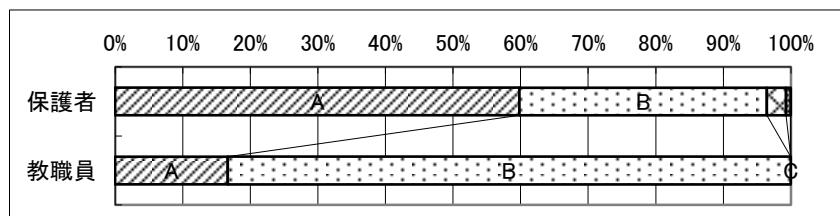
保護者の評価はほとんど変化ありませんでしたが、教職員の「A」評価は上がっています。

学校生活を送る中で、優しい気持ちをもちながらも、行動に移せない場面もあるようです。きめ細かく子どもの様子を観察し、好ましい態度や素敵な行いをほめていけるよう取り組んでいきたいと思っています。周りの友だちや大人から温かい言葉や態度をたくさんかけていけるようご協力ください。

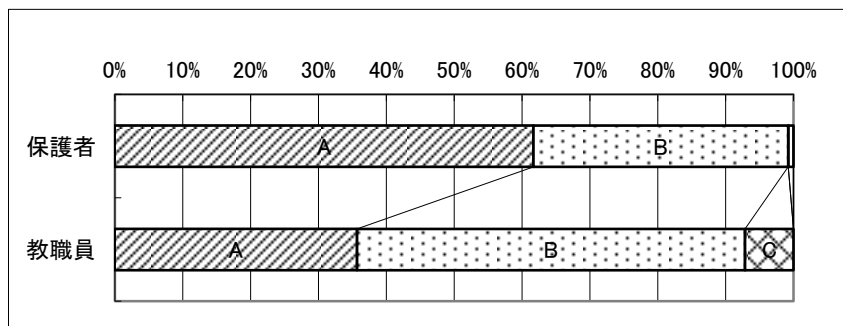


⑯ 学校の取組が学校だより、学級だより、ホームページなどでよくわかる。(保護者)

学校情報の発信ができています。(教職員)



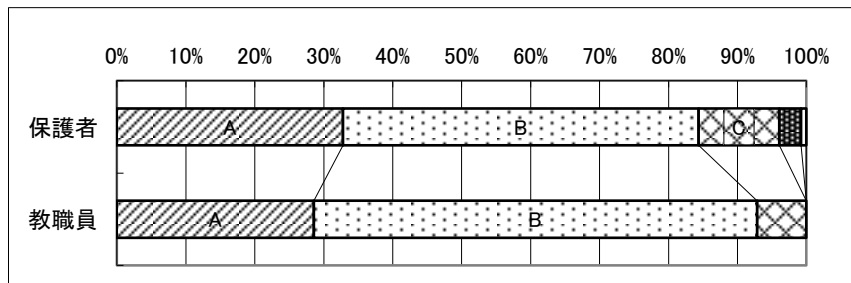
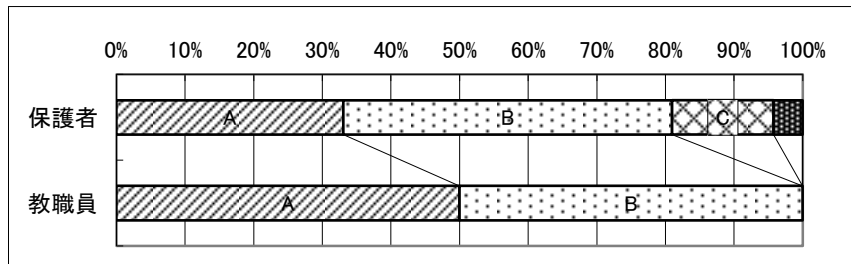
学校だより・学年だよりやホームページなどで日常の授業の様子や行事などを学校の様子を伝えています。「家で学校のことをあまり話さないで、ホームページが楽しみです。」との声を聞きます。保護者の方がたくさん見てくださっていることを嬉しく思っています。



お気づきの点はぜひ教えていただき、双方向の情報交流ができるようよろしくお願いいたします。

⑰ 学校行事やPTA行事等に参加するようにしている。(保護者)

様々な取組や行事を通して、学校・家庭・地域が連携し、子どもの教育にあたっている。(教職員)



今年度も、たくさんの保護者の方がPTA行事や地域行事に参加していただいております。子どもは、家庭・地域・学校で育っていきます。

なかなか忙しくて、参加したくてもできていないとご迷惑をいただいている方も多くいます。今後も、大人が温かく厳しい目で見守っていきたく思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

アンケートには、今回も保護者の方々から多数のコメントをいただきました。

学校や家庭での子どもの成長を感じられていることや子どもへの教職員の言葉かけなどをほめていただいている言葉がありました。ありがとうございます。一方で、教職員の指導・支援の方法や学校環境等について、課題をご指摘いただいております。いただいたコメントを大切に、今後の改善点としてと思っております。

課題点へのご指摘は、学校の教職員全体で共有し、具体的な改善方法を考えていきます。改善点については、学校だよりやホームページ等でご報告したいと考えています。個別にお応えしたほうが良い内容については、個別にご連絡いたします。

アンケートで保護者の方々のお声をお聞かせいただくと、学校の教職員も日常の指導・支援を振り返る良い契機となります。今後とも、よろしくお願いいたします。